

平成26年度 教育・研究課題一覧

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
大学院	国史専攻	清水 潔	学長・教授	日本古代法制文化史 大学運営と教学改革	(1)平安時代法律学の史的展開に関する総合的研究 (2)平安時代における和漢古典籍受容史に関する研究 (3)伊勢神宮と式年遷宮の研究 (4)大学の教学改革の実現に向けての研究
	国文学専攻	毛利 正守	特命教授	上代日本語	上代語を解明するために、中国から将来した漢字をいかに日本人が「訓読」という母国語の文字に転換させていったかという問題について、文体の面からさぐる。これまでに言われている変体漢文体の概念を見直し、とくに奈良時代の書記における日本語の文体を新たに「倭文体」と位置づけて、日本語の黎明期における文体を解明することにある。
神道学科		加茂 正典	教授	神道史・日本文化史	前近代における国家と祭祀の史的的研究 (1)古代の伊勢神宮祭祀と朝廷祭祀についての史的的研究。 (2)吉田神社社家・鈴鹿家文書の研究。 (3)鈴木重胤関係資料の蒐集と研究。
		河野 訓	教授	宗教学・仏教学	(1)漢訳仏典と儒仏道三教交渉史の研究 (2)20世紀中後半における中国仏教寺院の変貌の研究 (3)宗教都市伊勢における神仏分離の研究 (4)熊野古道の社寺に関する研究 (5)明治維新の神仏分離の全国展開に関する研究
		菅野 覚明	教授	日本思想史	日本倫理思想史の基本文献ならびに基礎的範疇に関する総合的研究
		櫻井 治男	特別教授	宗教社会学・宗教民俗学・地域文化研究	(1)神道と自然環境問題に関する宗教学的的研究 (2)地域神社・祭祀と地域社会の変容に関する調査研究 (3)近代の伊勢神宮改革と御師制度廃止に伴う伊勢信仰の変容に関する基礎的研究 (4)近代の社会事業と皇室にかかる研究推進の一端を担う。
		白山 芳太郎	教授	神道神学	神道神学の研究
		松本 丘	教授	神道学 (特に神道史・神道思想史)	(1)垂加神道を中心とする江戸時代の神道史の研究 (2)崎門における儒学思想の研究
		安江 和宣	特命教授	神社祭祀	明治維新以降の神社祭式行事作法の変遷とその故実の基礎的研究
		木村 徳宏	助教	神道学(神道史・神道思想・神道祭祀・神社祭式・祝詞・神社有職・衣紋道)	(1)中世・近世の神宮祠官の学問と思想の研究 (2)中世・近世における天照大神観の研究 (3)中世・近世の神宮祭祀に関する研究 (4)神道祭祀・神社祭式・祝詞・神社有職・衣紋道に関する研究
		大島 信生	教授	上代国語国文学	(1)万葉集の訓詁注釈的研究 (2)古事記・日本書紀の国語学的研究 (3)熊野についての研究
		齋藤 平	教授	日本語学	方言の研究 (1)津波記念碑の社会言語学的研究 (2)三重県方言の研究
	高倉 一紀	教授	近世学芸史・書誌学	近世蒐書文化に関する研究	
	半田 美永	特別教授	日本近代・現代文学/日中比較文学	(1)日本近現代文学の研究(特に、文学における伝統の継承と再生について)。 (2)森鷗外、正岡子規、佐藤春夫と、その周辺。 (3)熊野の思想・歴史・文化・文学。 (4)文化・文学を視点とする日中比較的研究など。	

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
文学部	国文学科	深津 睦夫	教授	中世文学	(1)「新葉和歌集」の注釈的研究 (2)神祇和歌についての研究
		上小倉 一志	准教授	書道	(1)楚系文字の研究(継続中) (2)甲骨文字の研究(継続中) (3)王鐸書法の研究(継続中)
		中川 照将	准教授	平安文学	古典文学における異文の生成と享受に関する研究 『源氏物語』『夜の寝覚』等の物語文学を文献学的な視点から捉え直すことで、異本生成のメカニズムを明らかにする。
		松下 道信	准教授	中国宗教思想	道教(北宋～元までの全真教について)
		三品 理絵	准教授	近代日本文学	泉鏡花を中心とする近代日本文学研究 (1)鏡花作品と文様とのかかわりを、近世絵画や工芸(小袖文様などを含む)を通して考察すること。 (2)初期鏡花と明治の作家たち(北村透谷、国木田独步、広津柳浪ら)、および明治初期作品とのかかわりの検討。 (3)鏡花の友人で研友社作家である前田曙山の小説「花ぐるま」の注釈・校訂作業。 (4)現代における「近代文学」の受容と意義についての検討。
	岡野 裕行	助教	文学資料活用研究	日本における「文学散歩」という取り組みの成り立ちやその発展について、日本近代文学と図書館の両方の視点から研究する。	
	国史学科	上野 秀治	教授	日本近世・近代史	近世大名の主に生活面から、大名の全体像に迫るとともに、維新後華族となった旧大名の生活を研究し、近代における華族の役割を解明する。
		岡田 登	教授	日本考古学・日本古代史・神宮史	(1)伊勢湾西岸の考古学的研究 (2)神宮史の研究 (3)日本古代史の研究
		岡野 友彦	教授	日本中世史	(1)中世公家社会と公家領荘園に関する研究 (2)北畠親房に関する研究 (3)中世の伊勢と神宮に関する研究 (4)中世東国水運に関する研究
		田浦 雅徳	教授	日本近現代政治外交史研究	昭和戦前期の外交史研究。
		松浦 光修	教授	日本思想史	日本思想史
		多田 實道	准教授	日本中世史	神宮と仏教の関係についての研究
		谷口 裕信	准教授	日本近代史(特に地方行政史)	近代日本における地域の形成と展開について一郡を中心に一近代伊勢参宮をめぐる諸問題
		堀内 淳一	准教授	東洋史(中国古代理史)／東アジアコンテンツ文化史	(1)古代東アジアにおける国際関係 (2)東アジアの歴史コンテンツと国民の歴史観
		池田 久代	教授	比較文学・文化	岡倉天心のアメリカコネクション 岡倉天心と堀至徳 至徳日記資料編纂
		児玉 玲子	教授	英語学、英語カリキュラム開発	英語学：英語の語源研究とカタカナが英語と日本語の及ぼす影響 英語カリキュラム開発：日本の英語学習に必要な習得語彙と構文の考察

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
コミュニケーション学科		張 磊	教授	ファジィ制御・モバイルコンピューティング	(1)ファジィ制御を経済領域への応用に関する研究 (2)MOODLE・MANABAが教育への応用に関する研究 (3)スマホ・ネットワーク技術・ウェブサイト構築に関する研究
		外山 秀一	教授	地理学 環境考古学	(1)微地形分析とプラント・オパール分析を用いた遺跡の立地環境の復原に関する研究 (2)アジアの稲作の起源と伝播、日本の稲作の開始と波及に関する研究 (3)韓国と日本における雑穀農耕の開始に関する研究
		豊住 誠	教授	英語教育学	英語教育の理論および実践にかかわる研究
		山田 やす子	教授	ドイツ文学・語学	(1)初期新高ドイツ語期の文学・語学についての研究 (2)ドイツ語圏の女性文学・女性学についての研究
		川村 一代	准教授	英語教育	平成32年度の小学校英語教科化を視野に、志摩市鶴方小学校の外国語活動の授業をサポートし現場での経験をもとに、三重県内の小学校教員とともに研究会を開き、外国語活動が児童にとってより充実した活動になるよう授業研究する。また、今年度より鶴方小学校で行われる外国語活動の校内研修をサポートしながら、よりよい校内研修のあり方を探る。
		前田 至剛	准教授	社会学	メディアと「社会の余白」
		芳賀 康朗	教授	心理学	「皇學館大学の学生が考える伊勢地域の魅力と問題点についての研究」 皇學館大学の学生が、自らが生活している伊勢・志摩地域の環境についてどのようなイメージを抱いているのかを多角的に分析するための調査研究を行う。
CHRISTOPHER MAYO	准教授	日本中世史	戦国時代における大名と宗教政策に関する研究		
		小木曾 一之	教授	応用生理学	運動制御能力と筋束動態の関係 運動のタイミングと筋束動態の関係 電気刺激を用いた弾性能力向上のためのトレーニング 健康の維持・増進を目的としたウォーキングツアーの実施について
		加藤 茂外次	教授	絵画	油彩および版画の表現方法と技法
		叶 俊文	教授	体育学	体育における動機づけについて
		小孫 康平	教授	教育方法学、教育工学	(1)メディアの教育利用に関する研究 (2)メディア利用者の心理状態に関する研究
		田口 鉄久	特命教授	幼児教育・保育の内容・方法に関する実践的研究、および幼児教育課題の調査研究	(1)幼稚園教育の実践事例を分析・検討し、保育内容・方法を検討する。(4年継続の4年目) (2)本学指定保育士養成施設設置の経緯と幼児教育コースの発展充実(単年度) (3)月間指導計画の学年別・領域系統化による幼児の発達検討(2年継続の2年目) (4)幼稚園の「聞く、話す、伝える」学びの育ちに関する研究(単年度) (5)子ども子育て会議で検討されている重要課題の考察(2年継続の1年目)
中村 哲夫	教授	体育・スポーツ史	(1)1930年代国際オリンピック委員会を中心とした国際スポーツの動向について (2)C. H. マックロイに関する体育史的研究		

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
教育学部	教育学科	錦 かよ子	教授	音楽	音楽教育 作曲技法の研究
		檜垣 博子	特命教授	保育学	次世代を担う子どもたちが自主的、主体的にまちづくりに参加しながら、元気に育つことができる子どもの視点にたったまちづくりの実現にむけての理念、政策の研究
		深草 正博	教授	①創造性教育論 ②社会科教育学 ③環境世界史学 ④近世フランス史	(1)大学生が社会科を研究する際の留意点—創造性をどのように培うか— (2)気候と歴史の相関を世界史および日本史の展開に沿って考察する (3)フランス近世史におけるユグノーの動向を、経済の動きと関連させてこれまでの通説を批判的に考察する
		吉田 直樹	教授	発達心理学・ 環境心理学・ 臨床心理学	発達に課題を抱える幼児・児童・生徒・学生の連続した適応支援
		栗原 輝雄	特命教授	特別支援教育・ 臨床心理学・ 臨床発達心理学	特別支援教育における基盤をより強固なものとしつつ、「特別な教育的ニーズ」のある子どもと保護者の思いにより一層応えうる教育実践・発達支援等をすすめていくためには、今後さらにどのようなことに留意したらよいか。
		市川 千秋	特別教授	学校心理学 臨床心理学	生徒指導領域についての研究 教育現場でのいじめについての実践研究
		市田 敏之	准教授	教育行政学	現代米国教育政策研究
		井上 兼一	准教授	教育史	・国民学校制度改革に関する基礎的研究【個人研究】 ・近現代日本における皇室の福祉事業に関する基礎的研究【共同研究】 ・戦後三重県における教育制度の成立と発展に関する史料的研究【共同研究】
		片山 靖富	准教授	応用健康科学	汎用性のある減量プログラムの開発
		杉野 裕子	准教授	算数・ 数学教育	算数・数学におけるコンピュータプログラミングの教育的活用に関する研究
		中條 敦仁	准教授	国語教育学 言語教育学 キャリア教育学	国語教育学：国語科教育の方法に関する研究及びICT教育研究と教材開発 言語教育：小学校課程導入期に児童の実態に即した言語教育をおこなうための基礎的研究 キャリア教育学：職業観を持つ時期の調査と教科教育におけるキャリア教育の可能性
		中松 豊	准教授	応用昆虫学 理科教育学	昆虫の生体防御機構の解明 小・中・高等学校で利用できる理科教材の開発
		渡邊 賢二	教授	教育心理学, 家族心理学	児童期から思春期の親子間葛藤に関する質的・量的な研究
		元塚 敏彦	准教授	体育科教育研究	(1)ボール運動領域におけるゲームパフォーマンス評価法の開発 (2)体育科における指導内容に関する検討 (3)体育科における指導内容の階層性に関する検討
		山本 智子	准教授	障害児教育学・ 学校心理学	(1)肢体不自由教育の史的研究 (2)特別支援教育の授業研究 (3)教育相談におけるコンサルテーション (4)教師を目指す大学生に対するキャリア教育
		吉田 明弘	准教授	児童福祉・ 保育・ 社会的養護	・児童福祉施設・少年院退所（院）後のアフターケアおよび進路（雇用）問題 ・ロバート・オウエン研究
		渡邊 毅	准教授	道德教育	「道德科」教科書作成に向けての基礎研究。 諸外国における道德教育の研究。
		長尾 陽子	特命准教授	公衆衛生学	肥満女性に対する食習慣改善指導と運動指導の効果

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		野々垣 明子	講師	アメリカ成人教育史	19世紀アメリカにおける成人教育の実態を明らかにする。とりわけ、成人教育施設において日本文化がどの程扱われ、どのように紹介されているかに注目し、資料を基に分析を進める。
		佐藤 武尊	助教	自然科学（武道）	(1) 柔道選手における脚伸展パワーと「バネ」に関する研究 (2) 柔道選手における足趾筋力に関する研究 (3) 競技分析研究
現代 日本社会学部	現代 日本社会学科	鶴沼 憲晴	教授	社会福祉学	社会福祉事業の展開と展望
		笠原 正嗣	教授	超高齢社会における移動保障とクルマの新しい役割	クルマを運転できない超高齢者が増加する都市山間部を中心とした地域社会において、公共交通を中心とした「脱クルマ」の可能性を考える。同時に、電気自動車（EV）やマイクロカー等のクルマの革新がもたらすクルマの新しい役割の可能性を探る。現代日本の交通問題における「公」と「私」の移動の役割分担のあり方について探求する。
		建部 久美子	教授	障害福祉分野	障害福祉分野の健康保障・生涯発達保障・労働衛生を研究していく上で基礎資料となる文献やそれに関わる実践の研究。
		筒井 琢磨	教授	地域社会学	地域社会における市民参加の現状と課題に関する研究（継続）
		富永 健	教授	憲法	(1) 国体法の研究 国体と憲法との関係、特に我が国における主権と統治権に関する研究 (2) 政教関係の研究 現憲法および明治憲法下の政教関係問題の考察 (3) 公務員の人権制限に関する研究、特に政治活動の制限について (4) 憲法改正論の研究
		新田 均	教授	近代日本における政教関係	○近代日本における政教関係を神道を中心としながら学際的に研究する。 ○近代における皇室と福祉の関係について研究する。
		橋本 雅之	教授	古代文学・神話学・児童文学・伝説民話	(1) 古代文学に関しては、古風土記の注釈と受容研究を継続する。 (2) 神話学に関しては、古事記を中心として日本の深層文化の価値観を研究する。 (3) 児童文学に関しては、童話や絵本に見られる日本文化の倫理観や価値観を分析研究する。 (4) 伝説民話に関しては、熊野の伝説を対象として構造論的研究を開始する。
		守本 友美	教授	社会福祉学	国立ハンセン病療養所におけるソーシャルワーク実践に関する研究
		山路 克文	教授	社会政策・社会福祉政策の近現代史研究	歴史研究：「皇室の福祉事業の近代史研究」 現状分析：「転換期の医療政策-地域移行政策の現状と課題-」 実践研究：「社会福祉の実践的課題-ケアマネジャーの質向上のための実践-」
		宮川 泰夫	特命教授	複合領域 総合科学 実践科学	Locus: Regional Renaissance and Civilization (時空：地域の革新と文明の拡充)
板井 正斉	准教授	宗教社会学、宗教民俗学、福祉文化論、神道福祉研究	(1) 宗教と福祉・社会貢献に関する基礎的研究 (2) 宗教とツーリズムに関する基礎的研究 (3) 地域・福祉・文化に関する基礎的研究（マチオモイ研究の構築） (4) 日本宗教史像の再構築に関する基礎的研究		

学部	学科	氏名	職名	研究分野	教育・研究課題
		岩崎 正彌	准教授	日本の伝統文化	日本の伝統文化 ～ その探究と、継承、未来への創造 ～ 基礎：我が国の伝統文化の詳細を学び、全貌を概観し、その特徴の精神的根源を探究する。 応用：我が国の伝統文化の未来への継承と発展を期して、その方向と方法を提示する。 展開：我が国の伝統文化教育の一層の充実と振興をはかり、真なる皇国の弥栄に貢献する。
		榎本 悠孝	准教授	精神保健福祉援助技術 精神障害者福祉施策	(1)地域住民に対する精神障害を理解するための啓発プログラムに関する研究 (2)精神科ソーシャルワーカーに対するスーパービジョン体制の整備に関する研究 (3)精神障害者当事者活動におけるエンパワメントプロセスの研究
		関根 薫	准教授	老年社会学	社会関係資本ならびにジェネラティビティとエイジズムの関係性についての研究
		藤井 恭子	准教授	社会学・社会調査法	(1)日本人の幸福感を生み出す諸要因の検証 (2)大学生による地域貢献活動に関する研究
		上野 文枝	助教	母子福祉・児童家庭福祉	(1)ひとり親家庭の生活困難に関する研究 (2)母子生活支援施設の現状と課題—歴史、政策から今後の展望を探る (3)英国の出産政策と児童家庭福祉
タ	教育開発セン	濱畑 静香	助教	日本語学、日本語教育	・日本語母語話者の文末表現の使用実態と、相関関係についての研究 ・役割語と日本語教育に関する研究 ・日本語非母語話者の誤用分析—インタビューデータによる—
研究開発推進センター		荊木 美行	教授	日本古代史	今年度は、昨年度に引き続き、金石文の研究を中心に考察を進める。国内の広開土王碑の拓本の調査を進め、碑文の確定を目指す。
		岡田 芳幸	教授	神道学 博物館学	(1)神道博物館新収蔵資料（小田文雄コレクション）鑑鏡類350面の基礎的研究（初年度） (2)神社宝物並びに神社宝物館の研究（継続 2年次） (3)我が国における文化材保護思想の研究（継続 2年次） (4)神宮式年遷宮における御装束神宝の基礎的研究
		遠藤 慶太	准教授	日本古代史	編纂業務ともかかわりの深い日本の古代史書を主題に、その編纂過程・受容のありかたを検証することにより、日本の伝統文化において歴史書が果たした役割を明らかにする。
		千枝 大志	助教	博物館学・神道学・歴史学	(1)神道・神社関係画像資料に関する研究 (2)神饌・祭具供進組織・物忌斎館としての神宮子良館に関する研究 (3)中近世の伊勢信仰の実態に関する研究 (4)三重県関連の文化財・地域資源・博物館施設を活かした地域貢献的歴史学研究
		山口 剛史	助教	神道学	神道史・神道思想・神道祭祀の研究。
		大平 和典	准教授	皇學館史 日本古代史	(1)皇學館の歴史 (2)『日本後紀』の研究